

第97回メーデー川崎地区大会 連合の仲間がスタジアムで意志集結を図る！

2026年4月25日（土）、富士通スタジアム川崎にて、第97回メーデー川崎地区大会が開催されました。本大会はメーデー実行委員会の主催により、58団体が参加し、組合員やその家族を含めた総勢 2,100 人が集まりました。

大会では、約 400 人がデモ行進を実施し、労働者の権利保護や社会保障の充実を求めるプラカードを掲げ、市内を力強く行進しました。



デモ行進

式典では、齊藤実行委員長が代表として挨拶に立ち、今回のスローガン『対話と連帯で築く、平和で笑顔あふれる未来 真の働き方改革で、安心してらせる社会を！』を引用し、不安定な世界情勢を踏まえ、「分断ではなく対話を。孤立ではなく連帯を実践しよう」と団結を呼びかけました。



齊藤実行委員長

続いて、連合神奈川米塚副会長、川崎市福田市長、議員からは、笠衆議院議員、深作衆議院議員、川崎地域連合議員団会議会長の両笠市議会議員より来賓のご挨拶いただきました。

さいごは川崎メーデー宣言を確認後、がんばろう3唱を行い、意志集結を図りました。



また、タオル1本運動やフードドライブを実施するとともに、グラウンドでは川崎市消防音楽隊とカラーガード隊の演奏、子どもたちが楽しめる模擬店を集めた『ちびっ子まつり』、○×クイズ、青富士による和太鼓ライブ、抽選会など多彩な企画が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

